

都市環境工学専攻

I. 志望区分

以下に示す研究内容を参照し、インターネット出願システムの志望情報入力画面で志望区分を選択すること。ただし、来年度学生を受け入れることができない志望区分もあるので、予め出願までに志望区分の教員と十分に連絡を取り、受け入れの可否を確認するとともに、受験する選考方法および研究計画等について相談すること。なお、入学後の教育プログラムとして、連携教育プログラム（融合工学コース人間安全保障工学分野）、連携教育プログラム（高度工学コース）のうちから一つを選択できる（Ⅶ. 入学後の教育プログラムの選択を参照のこと）。

志望区分	研究内容 (担当教員)	(2026年4月現在)
1	環境デザイン工学、都市代謝工学、環境装置工学、資源循環科学、有害化学物質制御 (高岡昌輝教授・大下和徹准教授)	
2	環境衛生学、環境予防医学、 環境予防工学（環境化学物質・大気汚染物質等の健康リスク評価、評価手法および予防・軽減手法の開発） (松田知成教授・松田俊准教授・山本浩平講師)	
3	水環境工学、環境微生物工学、水処理工学、水・資源循環システム、水環境管理 (藤原拓教授・日高平准教授)	
4	環境リスク工学、環境リスクマネジメント、土壌・地下水汚染制御、汚染物質環境動態モデル解析、 放射能環境汚染対策、環境中病原微生物モニタリング (島田洋子教授・池上麻衣子准教授)	
5	大気・熱環境工学、地球環境シミュレーション、統合評価モデリング、気候変動緩和策分析、エネルギーシステム分析、 大気汚染シミュレーション、気候変動影響分析、環境政策評価、環境経済分析 (藤森真一郎教授)	
6	都市衛生工学、環境ヘルスリスク制御工学、高度浄水処理工学、飲料水質のリスクマネジメント、 上水道システムのトータルデザイン (伊藤禎彦教授・中西智宏講師)	
7	環境質管理、統合的流域管理、環境微量汚染物質の検出・挙動把握・毒性評価・排出制御 (松田知成教授・浅田安廣准教授)	
8	環境質予見、環境汚染物質及び病原微生物のモニタリング・制御・影響評価、水の再利用、雨天時排水管理、水域生態系保全、 汚染源の推定と管理 (西村文武教授)	
9	環境保全工学、リサイクルシステムと廃棄物管理、循環型社会システム、教育研究機関の環境安全管理 (平井康宏教授・矢野順也准教授)	
10	安全衛生工学・エネルギー管理工学、労働衛生学、粒子状物質や化学物質の曝露評価、安全工学、安全衛生マネジメント (松井康人教授)	
11	放射能環境動態、環境中での放射性・安定同位体の分布挙動の研究 (高宮幸一教授)	
12	放射性廃棄物管理、原子力技術の安全性研究及び有害物質の環境中での移行挙動の研究 (福谷哲准教授)	

II. 募集人員

2026年度10月期入学：

都市環境工学専攻 若干名

2027年度4月期入学：

都市環境工学専攻 10名

※入学時期を2026年度10月期あるいは2027年度4月期のいずれかから選択すること。出願後は、入学時期の変更はできないので、事前に受入予定教員とよく相談のうえ入学時期を決定すること。インターネッ

ト出願システム上で、2026年度10月期入学と2027年度4月期入学のいずれかを選択すること。

Ⅲ. 出願資格

選考方法には、①一般学力選考、②社会人特別選考、③論文草稿選考、④融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考がある。①～③の選考方法により合格した場合、入学後の教育プログラムの選択ができる。詳細については、「Ⅶ. 入学後の教育プログラムの選択及びⅧ. 教育プログラムの内容について」を参照すること。それぞれの選考試験における出願資格は下記のとおりである。

(1) 一般学力選考

- ・ 京都大学大学院工学研究科 2026年度10月期入学・2027年度4月期入学博士後期課程学生募集要項（以下「募集要項」と略す）4ページ「Ⅱ 出願資格と出願資格の審査」を参照。

(2) 社会人特別選考

- ・ 募集要項4ページ「Ⅱ 出願資格と出願資格の審査」を参照。

(3) 論文草稿選考

- ・ 博士学位論文草稿及び研究業績の審査による選考試験であり、大学院の修士課程を修了した者、あるいは募集要項4ページ「Ⅱ i 出願資格(6)」に該当する者を対象とする（社会人も対象とする）。博士学位論文草稿は、研究がある程度完成しており1年程度で学位論文が提出可能なものとする。

(4) 融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考

- ・ 募集要項4ページ「Ⅱ i 出願資格」に定められた出願資格を有し、外国人留学生と認められる者のうち、融合工学コース「人間安全保障工学分野」のみを志望する者。

Ⅳ. 学力検査日程

選考方法により下記のとおり実施する。なお、口頭試問の時刻など、詳細は事前に、桂キャンパスCクラスターC1棟191号室（1階、大講義室）西側廊下の専攻掲示板に掲示するので、注意すること。

(1) 一般学力選考、社会人特別選考および論文草稿選考

年月日	時間 試験科目	試験室
2026年7月30日(木) もしくは7月31日(金)	9:00～ 口頭試問	桂キャンパスCクラスターC1棟152号室(1階)、他

(2) 融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考

口頭試問の試験日時および試験室については別途通知する。

【学力検査に関する注意事項】

- ・ 口頭試問の試験日時および集合時間は別途通知する。
- ・ 口頭試問開始時刻10分前までに、受験者控え室（別途指示がない場合は桂キャンパスCクラスターC1棟107号室(1階)）に集合すること。
- ・ 試験室には必ず受験票を携帯し、係員の指示に従うこと。
- ・ 携帯電話等の電子機器類は、なるべく試験室に持ち込まないこと。持ち込む場合には、電源を切り、かばんにしまって所定の場所に置くこと。身につけている場合、不正行為と見なされることがあるので注意すること。
- ・ 口頭試問における研究内容、研究計画などの口頭発表では、コンピュータと接続可能なプロジェクターは用意するが、コンピュータは用意しないので各自が持参すること。

Ⅴ. 入学試験詳細

(1) 一般学力選考

口頭試問により、可否を判定する。なお、TOEFL、TOEICまたはIELTSによる英語の得点が下記の口頭試問での評価に算入（1000点中100点）される。TOEFL、TOEICまたはIELTSのスコアが提出されない場合には、口頭試問中に英語能力の評価を行う。

(a) 口頭試問（1000点満点）

- ・ 修士課程で研究している、あるいは今まで研究した内容およびそれに関連する分野の基礎学力と博士後期課程での研究計画に関する試問を行う。これまでの研究内容と研究計画に関する口頭発表（25分以内）の後、試問（口頭発表とあわせて60分程度）を行う。
- ・ 連携教育プログラム(高度工学コース、融合工学コース)の5年コース 在学学生を対象とし

た学力審査では、口頭試問の時間を 30 分に短縮し、口頭発表（15 分以内）は、博士後期課程での研究計画を中心とするが、修士課程での研究の進捗状況やその成果を含めるものとする。

【注意】 TOEFL については、受験者成績書（Test Taker Score Report）を都市環境工学専攻が指定する Designated Institution Code : C121 により、期日までに工学研究科都市環境工学専攻に提出されるように手続きするとともに、上記の受験者成績書のコピー（ウェブサイトからダウンロードした PDF 形式の Test Taker Score Report を印刷したものも可）を提出すること。TOEFL のスコアにおいて MyBestTMスコアは認めない。また、TOEIC の場合は公式認定証（Official Score Certificate）原本（紙媒体）そのもの、もしくはデジタル公式認定証（Digital Official Score Certificate）（PDF 版）のコピー、IELTS の場合は成績証明書（Test Report Form）（以下、これらを成績証明書と略す）を提出すること。詳細は、VI. を参照。

(2) 社会人特別選考

口頭試問により可否を判定する。

(a) 口頭試問（1000 点満点）

- ・ 今まで研究した内容、業績およびそれに関連する分野の基礎学力と博士後期課程での研究計画に関する試問を行う。研究内容、業績に関する口頭発表（25 分以内）の後、試問（口頭発表とあわせて 60 分程度）を行う。

(3) 論文草稿選考

博士学位論文の草稿の審査と、口頭試問により、可否を判定する。

(a) 草稿審査

- ・ 審査委員長（志望する指導教員）および他の 2 名の審査委員が、選考試験実施日までに博士学位論文の草稿の審査を行う。

(b) 口頭試問

- ・ 博士学位論文の草稿、研究経過およびこれまでの研究業績に関する試問を行う。口頭発表（10 分程度）の後、試問（口頭発表とあわせて 30 分程度）を行う。

(4) 融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考

口頭試問により、可否を判定する。なお、TOEFL、TOEIC または IELTS による英語の得点が下記の口頭試問での評価に算入（1000 点中 100 点）される。TOEFL、TOEIC または IELTS のスコアが提出されない場合には、口頭試問中に英語能力の評価を行う。

(a) 口頭試問（1000 点満点）

- ・ 修士課程で研究している、あるいは今まで研究した内容及びそれに関連する分野の基礎学力と博士後期課程での研究計画に関する試問を行う。これまでの研究内容と研究計画に関する口頭発表（25 分以内）の後、試問（口頭発表とあわせて 60 分程度）を行う。
- ・ 連携教育プログラム（融合工学コース）の 5 年コース 在学生を対象とした学力審査では、口頭試問の時間を 30 分に短縮し、口頭発表（15 分以内）は、博士後期課程での研究計画を中心とするが、修士課程での研究の進捗状況やその成果を含めるものとする。

【注意】 TOEFL については、受験者成績書（「Test Taker Score Report」または「Examinee Score Report」）を都市環境工学専攻が指定する Designated Institution Code : C121 により、期日までに工学研究科都市環境工学専攻に提出されるように手続きするとともに、上記の受験者成績書のコピー（ウェブサイトからダウンロードした PDF 形式の Test Taker Score Report を印刷したものも可）を提出すること。TOEFL のスコアにおいて MyBestTMスコアは認めない。また、TOEIC の場合は公式認定証（Official Score Certificate）原本（紙媒体）そのもの、もしくはデジタル公式認定証（Digital Official Score Certificate）（PDF 版）を印刷したもの、IELTS の場合は成績証明書（Test Report Form）（以下、これらを成績証明書と略す）を提出すること。詳細は、VI. を参照。

(5) 有資格者及び合格者決定法

(a) 一般学力選考、社会人特別選考、融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考 口頭試問が 600 点以上の者を有資格者とする。その中から合格者を決定する。

(b) 論文草稿選考

草稿審査に合格し、かつ口頭試問が 600 点以上の者を有資格者とする。その中から合格者を決

定する。

VI. 出願要領

募集要項の「Ⅲ i 出願手続」に記載の出願書類等を工学研究科に提出するとともに、各選考方法に対応した以下に示す別途提出書類を下記の京都大学大学院工学研究科 C クラスター事務区教務第一掛（都市環境工学専攻 入試担当）へ郵送または窓口で提出すること。準備に時間を要する書類もあるので、注意すること。

- 提出先：〒615-8540 京都市西京区京都大学桂
京都大学大学院工学研究科 C クラスター事務区教務第一掛
都市環境工学専攻 入試担当
TEL：075-383-3521

(1) 別途提出書類（様式は工学研究科ホームページからダウンロードすること）

- (a) 一般学力選考、社会人特別選考および融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考の受験者

下記①～⑥の別途書類を、**2026年6月10日(水)午後5時(必着)**までに、京都大学大学院工学研究科 C クラスター事務区教務第一掛（都市環境工学専攻 入試担当）へ提出すること。

TOEFL、TOEIC または IELTS の成績証明書のみ **2026年7月24日(金)午後5時(必着)**までに提出すること。

- ① 別途提出書類届（様式-D 1）
- ② 成績証明書（出身大学学部及び出身大学院修士課程のもの）
- ③ これまでに行った研究内容および博士後期課程での研究計画に関するレポート 5 部（A4 判、本文 5 ページ程度、図面を含めて 10 ページ以内、日本語か英語で記載のこと）
- ④ 社会人特別選考の受験者は、上記のレポートに加えて、これまでの研究業績リスト、および発表論文コピーを 1 部提出すること。
- ⑤ 一般学力選考および融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考の受験者は、TOEFL については、受験者成績書（Test Taker Score Report）のコピー（ウェブサイトからダウンロードした PDF 形式の Test Taker Score Report を印刷したものも可）、TOEIC の場合は公式認定証（Official Score Certificate）原本（紙媒体）そのもの、もしくはデジタル公式認定証（Digital Official Score Certificate）（PDF 版）を印刷したもの、IELTS の場合は成績証明書（TOEFL、TOEIC および IELTS について 2024 年 8 月 1 日以降に実施された試験に限る）。あるいは、英語を母語とする受験者は、成績証明書の代わりに「英語を母語とする旨の宣誓書」（様式-D 2）を提出してもよい。これらが提出されない場合には、口頭試問中に英語能力の評価を行う。
- ⑥ 「Ⅶ. 入学後の教育プログラムの選択」を参照し、入学後の教育プログラム履修志望調書（様式-D 3）に、教育プログラムの志望順位を記入し、提出すること。提出にあたっては、予め志望する指導教員と十分相談しておくこと。

【英語成績の提出について（一般学力選考または融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考のみ）】

- TOEFL については、受験者成績書（Test Taker Score Report）を都市環境工学専攻が指定する Institution Code:C121 により、**2026年7月24日(金)の午後5時**までに工学研究科都市環境工学専攻に提出されるように手続きしなければならない。
- TOEFL の上記受験者成績書のコピー（ウェブサイトからダウンロードした PDF 形式の Test Taker Score Report を印刷したものも可）、TOEIC の成績証明書（公式認定証（Official Score Certificate）原本（紙媒体）そのもの、もしくはデジタル公式認定証（Digital Official Score Certificate）（PDF 版）を印刷したもの）、IELTS の成績証明書（TOEFL、TOEIC および IELTS について 2024 年 8 月 1 日以降に実施された試験に限る）を何らかの理由で、上記期限までに提出できない者は、「入試別途書類（博士・英語）」と朱書した封筒で、**2026年7月24日(金)の午後5時**までに必着で、「京都大学大学院工学研究科 C クラスター事務区教務掛（都市環境工学専攻入試担当）」に提出または郵送できる。この期限以後の提出は受け付けないので注意されたい。
- TOEFL の場合は TOEFL-iBT (internet-Based Test) ((Special) Home Edition を含む) および TOEFL-PBT (Paper-Based Test)、TOEIC の場合は日本または韓国で実施される TOEIC Listening & Reading 公開テストのみ受け付ける。TOEFL-ITP や TOEIC-IP などの団体試験の成績証明書は無効となるので注意されたい。

- ・ IELTS の成績証明書は原本に限り、コピーは受け付けません。ただし、成績証明書の送付に遅延がある場合、ウェブサイトに表示される成績を印刷したものの提出を IELTS についても認めます。また、後日書類に不正が認められた場合には合格を取り消す。成績証明書は試験当日に返却する。
- ・ 英語の評価は口頭試問の評価に算入（1000 点中 100 点）される。英語を母語とする受験生は「英語を母語とする旨の宣誓書」（様式-D 2）を本専攻に予め提出することにより上記成績証明書の提出を免除し、口頭試問で英語能力を評価する。
- ・ TOEFL、TOEIC または IELTS 試験の詳細についての問い合わせ先は、それぞれ下記の通り。
 TOEFL: 国際教育交換協議会 (CIEE)・TOEFL 事業部
 TEL: 0120-981-925、<http://www.cieej.or.jp/toefl/>
 TOEIC: (一財)国際ビジネスコミュニケーション協会・TOEIC 運営委員会
 TEL: 06-6258-0224、<https://www.iibc-global.org/toeic.html>
 IELTS: (公財)日本英語検定協会 IELTS 東京テストセンター TEL: 03-3266-6852
 (公財)日本英語検定協会 IELTS 大阪テストセンター TEL: 06-6455-6286
<http://www.eiken.or.jp/ielts/contact/>

(b) 論文草稿選考の受験者

下記①～⑤の別途書類を、**2026年6月10日(水)午後5時(必着)**までに、京都大学大学院工学研究科Cクラスター事務区教務掛（都市環境工学専攻入試担当）へ提出すること。

- ① 博士学位論文の草稿 4 冊
- ② 研究履歴書 4 通
- ③ 研究業績リスト 4 通
- ④ 入学後の教育プログラム履修志望調書（様式-D 3）
- ⑤ 博士論文草稿の概要 1 部（A4 判、本文 5 ページ程度、図面を含めて 10 ページ以内、日本語か英語で記載のこと）

(2) 事前コンタクト

事前コンタクトにおいては、志願者の希望する学習・研究内容と、志望する指導教員の研究活動との整合性の有無を、志望する指導教員が判断する。さらに、博士後期課程入学後の学習・研究活動を円滑に進めるため、志願者と志望する指導教員のディスカッションを通じて研究計画を出願前に明確化する。

(3) 口頭試問の発表指導

志願者が口頭試問の発表指導を指導予定教員から受けることを妨げない。発表指導においては、口頭試問において志願者が説明しようとしている研究計画が、事前コンタクトで確認した内容と一致するように指導する。

VII. 入学後の教育プログラムの選択

博士後期課程入学後には 2 種類の教育プログラムが準備されている。いずれの教育プログラムを履修するかは、志望と入試成績に応じて入学までに決定する。本専攻の入試に合格することにより履修できる教育プログラムは下記の通りである。

- 博士課程前後期連携教育プログラム（融合工学コース）
人間安全保障工学分野
- 博士課程前後期連携教育プログラム（高度工学コース）
都市環境工学専攻

VIII. 教育プログラムの内容について

【融合工学コース】

の内容については、工学研究科 HP（「工学研究科教育プログラム」<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/education/graduate/dosj69>）をご確認ください。

【高度工学コース】

都市環境工学専攻の高度工学コースでは、「顕在化/潜在化する地域環境問題の解決」、「健康を支援する環境の確保」、「持続可能な地球環境・地域環境の創成」、「新しい環境科学の構築」を理念とし、地球環境問題および地域固有の環境問題の解決に貢献する幅広い基礎学力、問題設定・解決能力および高い倫理観を備えたこの分野の次世代のリーダーとなる研究者・技術者を育成します。このコースでは、1 年次から論文研究を

中心として、最先端の環境研究手法を習得します。また、環境工学/科学の全領域をカバーする体系的なカリキュラムにより、工学はもとより、医学・社会学・経済学から倫理学に及ぶ環境問題に関わる様々な学理について教授します。

IX. その他

○問い合わせ先

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂
京都大学大学院工学研究科 C クラスター事務区教務掛
都市環境工学専攻 入試担当
TEL : 075-383-3521

当専攻のより詳しい情報は、<http://www.env.t.kyoto-u.ac.jp/>を参照のこと。

※The Japanese language version of the information provided here is to be given precedence.

Department of Environmental Engineering

I. Research Area Preference

Please refer to the following list of research areas and select the study area of your choice on the information entry screen of the Internet application system. Some research areas may not be able to accept students this year. Please contact the relevant faculty member to check if the position is available, in addition to the selection method and research plans prior to submitting your application. After enrollment, you can select either of the Integrated Master's-Doctoral Course Program, (Interdisciplinary Engineering Course/Laboratory of Human Security Engineering) or (Advanced Engineering Course, as part of the course program) (please refer to VII. Selecting your course after enrollment).

Preferred Research Area	Research Subjects (Faculty in Charge) (As of April, 2026)
1	Environmental Design Engineering, Urban Metabolism Engineering, Environmental Plant Engineering, Resource Recycling Science, and Toxic Substances Control (Professor Masaki Takaoka, Associate Professor Kazuyuki Oshita)
2	Environmental Health, Environmental Preventive Medicine Environmental Health Engineering (Evaluation of Health Risks posed by Environmental Chemicals and Air Pollutants, Development of Methods for Environmental Health Risk Evaluation, Prevention, and Mitigation) (Professor Tomonari Matsuda, Associate Professor Shun Matsuda, Senior Lecturer Kouhei Yamamoto)
3	Water Quality Engineering, Applied and Environmental Microbiology, Water and Wastewater Treatment Engineering, Water / Resources Recycling Systems, Water Environment Management (Professor Taku Fujiwara, Associate Professor Taira Hidaka)
4	Environmental Risk Engineering, Environmental Risk Management, Soil and Ground Water Pollution Control, Modeling Environmental Dynamics of Pollutants, Measures against Radioactive Environmental Contamination, Monitoring of Environmental Pathogens (Professor Yoko Shimada, Associate Professor Maiko Ikegami)
5	Atmospheric and Thermal Environmental Engineering, Global Environmental Simulation, Integrated Assessment Modeling, Climate Change Mitigation Assessment, Energy System Analysis, Air Pollution Simulation, Climate Change Impacts Assessment, Environmental Policy Assessment, Environmental Economic Analysis (Professor Shinichiro Fujimori)
6	Urban Sanitary Engineering, Environmental Health Risk Control Engineering, Advanced Water Purification Engineering, Risk Management of Drinking Water Quality, and Total Design of Water and Sewerage Systems (Professor Sadahiko Itoh, Associate Professor Tomohiro Nakanishi)
7	Environmental Quality Management, Integrated Watershed Management, Detection / Fate / Assessment of Toxicity Evaluation / Emission Control of Environmental Micro-Pollutants (Professor Tomonari Matsuda, Associate Professor Yasuhiro Asada)
8	Environmental Quality Prediction, Monitoring / Control / Impact Evaluation of Micropollutants and Pathogens in Wastewater and Receiving Waters, Water Reclamation and Reuse, Management of Urban Stormy Wastewater, Conservation of Aquatic Ecosystem, Contamination Sources Identification, Tracking and Management (Professor Fumitake Nishimura)
9	Environmental Preservation Engineering, Recycling Systems and Waste Management, Recycling Social Systems, and Environmental Safety Management of Educational Research Institutions (Professor Yasuhiro Hirai, Associate Professor Junya Yano)
10	Safety and Occupational Health Engineering · Energy Management Engineering, Occupational Health, Assessment of Exposure of Particulate Matter and Chemical Substances, Safety Engineering, and Occupational Safety and Health Management Systems (Professor Yasuto Matsui)
11	Environment Radionuclide Science and Engineering, Research on Distribution and Behavior of Radioisotope and Stable Isotope in the Environment (Professor Koichi Takamiya)
12	Radioactive Waste Management, Research on Nuclear Technology Safety, and Transition/Behavior of Toxic Materials in the Environment (Associate Professor Satoshi Fukutani)

II. Enrollment Capacity

October 2026 Admission:

Department of Environmental Engineering: A few

III. Eligibility requirements for applicants

The selection methods are 1. General academic selection, 2. Special selection for career-track working students, 3. Selection by draft thesis, and 4. Special selection of international students who apply for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course. Those who pass either of the 1–3 selection procedures can choose the educational program available after enrollment. Please see details at “VII. Selecting your course after enrollment and VIII. Course details”. The following are the eligibility requirements for applicants for the selection exam.

- (1) General academic selection:
 - Please see “II. Eligibility and its Screening” in the Guidelines for Applicants to the October 2026 • the April 2027 Doctoral Course Program 【October 2026 • April 2027 Admission】, Graduate School of Engineering, Kyoto University (Guidelines for applicants hereafter).
- (2) Special selection for career-track working students:
 - Please see “II. Eligibility and its Screening” in the Guidelines for applicants.
- (3) Selection by draft doctoral dissertation:
 - This selection will examine the draft of a doctoral dissertation or research result available for those who have completed a master's program at graduate school or those who fall into the conditions set in “II-i. Eligibility (6)” of the Guidelines for applicants. Nonstudents (working applicants can also apply. The draft of a doctoral dissertation should be in a state where research has been mostly completed and ready to be submitted as a thesis within around 1 year.
- (4) Special selection of international students who apply for the Laboratory of Human Security Engineering, Integrated Master’s-Doctoral Course Program of Interdisciplinary Engineering Course
 - For those who are eligible to apply as international students in accordance with “II-i. Eligibility” in the Guidelines for applicants and who wish to only apply for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course.

IV. Examination Schedule

The following are the schedules for each selection method. Please be attention that information such as schedule of oral examinations will be posted in advance on the department board located at the west corridor of Room 191 (1st floor, main auditorium) C1 bldg., C cluster, Katsura Campus.

- (1) General academic selection, special selection of career-track working students, and selection by draft doctoral dissertation:

Date	Time Examination Subjects	Room
- JAugust ○, 2026	From 9:00 AM. Oral examination	Room 152 (1st floor), C1 Bldg, C Cluster in Katsura Campus (subject to change)

- (2) Special selection of international students for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course:
The date and room for the oral examination will be notified separately.

[Instructions on academic examination]

- The date and time for the oral examination will be notified separately.
- Please gather in the waiting room for candidates (Room 107 (1st Floor), C1 Bldg, C Cluster, Katsura Campus unless otherwise indicated) 10 minutes before the oral examination.
- Applicants must bring their examination vouchers to the examination room and follow the instructions given by the attendant.
- Applicants are advised, preferably, to not bring electronic devices, including mobile phones, in the examination room. If you do bring them into the examination room, turn them off, put them in your bag, and place the bag at the specified place.
Note that bringing them with you may be considered to be an act of cheating.
- Only a projector to be connected to a PC is provided for the oral presentation of research and research plans in the oral examination. Please bring your own PC.

V. Details of Entrance Examinations

- (1) General academic selection:
Decisions on pass or fail are made on the basis of an oral examination. The score of English tests, including TOEFL, TOEIC, or IELTS, will be added to the score of the oral examination (100 out of 1000). If it is not submitted, your English proficiency will be evaluated in the oral examination.

- (a) Oral examination (full mark: 1000)
- The oral examination will relate to your current research in the master's program or research conducted in the past and basic academic ability related to these as well as on research plans in the doctoral program. The oral examination will be conducted after the oral presentation (within 25 minutes) on past research and future research plans (a total of 60 minutes, including oral presentation).
 - In the case of a student of 5 years course of the Integrated Master's-Doctoral Course Program (Interdisciplinary Engineering Course / Advanced Engineering Course), the oral examination time will be 30 minutes. The research plans in the doctoral program with your master's research progress and results must be presented within 15 minutes.

[Note] TOEFL score: Please submit your official score record (Test Taker Score Report) by the due date to the Department of Environmental Engineering, Graduate School of Engineering according to Designated Institution Code C121 designated by the Department of Environmental Engineering. Please also submit a copy of the above official score record (a printout of the downloaded PDF of the Test Taker Score Report is acceptable). MyBest™ score is not accepted as TOEFL score. Please submit an original paper of Official Score Certificate or a printout of Digital Official Score Certificate (PDF version) for TOEIC. Please submit Test Report Form (hereafter academic transcripts) for IELTS. Please see VI. for details.

(2) Special selection of career-track working students:

Decisions regarding pass or fail are made on the basis of an oral examination.

(a) Oral examination (full mark: 1000)

- The oral examination will relate to your past research and achievements and basic academic ability related to these as well as to your research plans in the doctoral program. The oral examination will be conducted after the oral presentation (within 25 minutes) on research contents and achievements plans (a total of 60 minutes, including oral presentation).

(3) Selection by draft doctoral dissertation:

Decisions on pass or fail are made on the basis of an oral examination and examination of draft doctoral dissertation.

(a) Examination of draft doctoral dissertation

- The chair examiner (your supervisor) and 2 other examiners will examine your draft doctoral dissertation by the selection date.

(b) Oral Examination

- The oral examination will be on your draft doctoral dissertation, progress of research, and past research achievements. The oral examination (a total of 30 minutes, including oral presentation) will be conducted after the oral presentation (around 10 minutes).

(4) Special selection of international students for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course:

Decisions on pass or fail are made on the basis of an oral examination. The score of English tests, including TOEFL, TOEIC, or IELTS, will be added to the score of the oral examination (100 out of 1000). If it is not submitted, your English proficiency will be evaluated in the oral examination.

(a) Oral examination (full mark: 1000)

- The oral examination will relate to your current research in a master's program or research conducted in the past and basic academic ability related to these as well as on research plans in the doctoral program. The oral examination will be conducted after the oral presentation (within 25 minutes) on research contents, achievements, and future research plans (a total of 60 minutes, including oral presentation).
- In the case of a student of 5 years course of the Integrated Master's-Doctoral Course Program (Interdisciplinary Engineering Course / Advanced Engineering Course), the oral examination time will be 30 minutes. The research plans in the doctoral program with your master's research progress and results must be presented within 15 minutes.

[Note] TOEFL score: Please submit your official score record (Test Taker Score Report) by the due date to the Department of Environmental Engineering, Graduate School of Engineering according to Designated Institution Code C121 designated by Department of Environmental Engineering. Please also submit a copy of the above official score record (a printout of the downloaded PDF of the Test Taker Score Report is acceptable). MyBest™ score is not accepted as TOEFL score. Please submit an original paper of Official Score Certificate or a printout of Digital Official Score Certificate (PDF version) for TOEIC. Please submit Test Report Form (hereafter academic transcripts) for IELTS. Please see VI. for details.

- (5) Selection of those who qualify and pass
- (a) General academic selection, Special selection of career-track working students, and Special selection of international students for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course:
Those who earn 600 points and over in their oral examination are eligible qualifiers. Successful candidates will be selected from the qualifiers.
- (b) Selection by draft of doctoral dissertation:
Those who pass the screening of their draft dissertation and earn 600 points and over in oral examination are eligible qualifiers. Successful candidates will be selected from among the qualifiers.

VI. Instructions on Application for Admission

Please submit application forms for admission described in “**III. Application Documents**” in page 20 of the Guidelines for Applicants to the Graduate School of Engineering, submitting the following documents separately according to the each selection method by hand or by post to the Entrance exam officer/Department of Environmental Engineering, C Cluster Office, Graduate Student Section, Graduate School of Engineering, Kyoto University. Please be aware that some documents require time for preparation.

- Send to: Kyoto daigaku-katsura, Nishikyo-ku, Kyoto 615-8540
C Cluster Office, Graduate Student Section, Graduate School of Engineering, Kyoto University
Entrance exam officer, Department of Environmental Engineering
TEL: 075-383-3521

(1) Documents to be submitted separately:

(Please download the forms from the website of the Graduate School of Engineering.)

- (a) Applicants for general academic selection, special selection of career-track working students, and special selection of international students for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course:
Please submit the following (i)–(vi) documents to Entrance exam officer/Department of Environmental Engineering, C Cluster office, Graduate Student Section, Graduate School of Engineering, Kyoto University no later than **5:00 PM on Wednesday, June 10, 2026**. Academic transcripts of TOEFL, TOEIC and IELTS should reach us no later than **5:00 PM on Friday, July 24, 2026**.
- (i) Checklist of Necessary Documents (Form D1)
- (ii) Academic transcripts (from the faculty of the university or from the master's program of the graduate school)
- (iii) Applicants must submit 5 copies of reports (A4 size, around 5 pages for text, within 10 pages including figures and tables, in Japanese or in English) describing past/current research and research plan for the doctoral program.
- (iv) Those who apply for special selection for career-track working students are required to submit a list of past research achievements and copies of published papers in addition to the above reports.
- (v) Applicants for general academic selection or special selection of international students for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course may submit a copy of their official score record (Test Taker Score Report) (a print out of the downloaded PDF of the Test Taker Score Report is also acceptable) of TOEFL, or an original paper of Official Score Certificate or a printout of Digital Official Score Certificate (PDF version) of TOEIC, or an academic transcript of IELTS (all academic transcripts of TOEFL, TOEIC, and IELTS should be from exams taken after August 1, 2024). Applicants whose native language is English can submit the “Letter of English Proficiency Statement” (Form D2) instead of academic transcripts. If none of these is submitted, your English proficiency will be evaluated in the oral examination.
- (vi) Please indicate the desired order in the Statement of Course Selection (Form D3) and submit it referring to “**VII. Selecting your course after enrollment.**” Please consult with the supervisor you wish to study under before the submission of the forms in advance.

[Submission of academic transcripts for English (only for applicants for general academic selection or special selection of international students for the Laboratory of Human Security Engineering of Interdisciplinary Engineering Course)]

- TOEFL score: You must submit your official score record (Test Taker Score Report) to the Department of Environmental Engineering, Graduate School of Engineering according to Institution Code C121 designated by the Department of Environmental Engineering by no later than **5:00 PM on Friday, July 24, 2026**.
- Those who cannot submit the above official score record for TOEFL (a print out of the downloaded PDF of the

Test Taker Score Report is acceptable), or an original paper of Official Score Certificate or a printout of Digital Official Score Certificate (PDF version), or an academic transcript of IELTS (all academic transcripts of TOEFL, TOEIC, and IELTS should be from exams taken after August 1, 2024) by the due date due to unforeseeable reasons can submit/post an envelope with Examination separate documents (doctoral/English) written in red to the entrance exam officer/Department of Environmental Engineering, Educational Affairs Section, C Cluster office, Graduate School of Engineering, Kyoto University by no later than **5:00 PM on Friday, July 24, 2026**. Please note that any submission after the above date will not be accepted.

- For TOEFL, we only accept TOEFL-iBT (internet-Based Test including Special Home Edition) or TOEFL-PBT (Paper-Based Test). For TOEIC, we only accept TOEIC Listening & Reading Test administered in Japan or in Korea. Please note that academic transcripts of group exams such as TOEFL-ITP or TOEIC IP are not valid.
- For IELTS, we only accept original academic transcripts. Photocopies will not be accepted. However, if the delivery of the academic transcripts is delayed, photocopies of your score on the websites will be also accepted for IELTS. Should there be any false information found in documents at a later stage, acceptance will be cancelled. The transcript will be returned on the examination day.
- Your English score will be added to the score of the oral examination (100 points out of 1000). Applicants whose native language is English are exempted from submission of academic transcripts by submitting the “Letter of English Proficiency Statement” (Form D2) to the department in advance. Their English proficiency will be judged in the oral examination.
- The following are the contact details for information of TOEFL, TOEIC, and IELTS.
TOEFL: TOEFL Division, Council on International Educational Exchange (CIEE)
TEL: 0120-981-925, <http://www.cieej.or.jp/toefl/>
TOEIC: TOEIC Steering Committee, the Institute for International Business Communication
TEL: 06-6258-0224, <https://www.iibc-global.org/toeic.html>
IELTS: Eiken Foundation of Japan IELTS Official Tokyo Test Centre TEL: 03-3266-6852
Eiken Foundation of Japan IELTS Official Osaka Test Centre TEL: 06-6455-6286
<http://www.eiken.or.jp/ielts/contact/>

(b) Applicants for selection by draft doctoral dissertation:

Please submit the following (i)–(v) documents to the Entrance exam officer/Department of Environmental Engineering, C Cluster office, Graduate Student Section, Graduate School of Engineering, Kyoto University no later than 5:00 PM on Wednesday, June 10, 2026.

- (i) 4 copies of draft doctoral dissertation
- (ii) 4 copies of research history
- (iii) 4 copies of a list of research achievements
- (iv) Statement of Course Selection (Form D3)
- (v) Students must submit 4 copies of a summary of your draft doctoral dissertation (A4 size, around 5 pages of text, under 10 pages including diagram either in Japanese or English).

(2) Prior contact

In prior contact, the professor who the applicant wants to be supervised will check the consistency of the applicant’s research content and own research topics. Furthermore, in order to facilitate learning and research activities after admission to the doctoral program, the research plan will be clarified before application through discussions between applicants and the professor.

(3) Guidance for presentation of oral examination

Applicant can receive guidance for the presentation of oral examinations from the professor who the applicant wants to be supervised. In the presentation guidance, the professor will instruct the applicant to match the research content which the applicant will explain in the oral examination to the content confirmed in the prior contact.

VII. Selecting your course after enrollment

The following two courses will be offered after enrollment in the doctoral program. The program you register to is decided before enrollment depending on application and entrance exam results. For those who passed the department’s examination, the following course programs are available.

- Integrated Master’s-Doctoral Course Program (Interdisciplinary Engineering Course)
Human Security Engineering
- Integrated Master’s-Doctoral Course Program (Advanced Engineering Course)

VIII. Course details

[Interdisciplinary Engineering Course]

Refer to our website (URL: <https://www.t.kyoto-u.ac.jp/en/education/graduate/dosj69>) for the details of Interdisciplinary Engineering.

[Advanced Engineering Course]

In the Advanced Engineering Course of the Department of Environmental Engineering, our philosophies are “solving surfaced/latent environmental problems,” “securing the environment to support health,” “creating sustainable global and regional environments,” “creating a new environmental science.” We aim to develop next-generation leaders of researchers and technicians with wide general academic abilities that can contribute to resolve the global/regional environmental problems, capabilities in problem identification/solving skills, and high levels of ethics. In this course, students will learn cutting edge research methods for environmental problems, focusing on research for dissertation from the first year. Students will learn not only engineering, but also various theories surrounding environmental problems such as medicine/sociology/economics/ethics through systematic curriculum covering entire areas of environmental engineering and science.

IX. Other

○ Inquiries:

C Cluster Office, Graduate Student Section, Graduate School of Engineering, Kyoto University
Entrance exam officer, Department of Environmental Engineering
TEL: 075-383-3521

Please see <http://www.env.t.kyoto-u.ac.jp/> for details of the Department.